

## 六五会、10月は松茸で有名な別所温泉で

小山田秀士（7組、幹事）



上田在住で六五会に参加する常連メンバーは、この10月は松茸で有名な別所温泉で松茸料理を楽しむことが恒例になっています。

それも「松茸山」と呼ばれている山中のビニールハウスや掘立小屋などでなく、塩田平を見下ろす木造平屋の素晴らしい料亭が会場です。名前も『松籟亭』。上田高校OB・OGには親しみのある名前です。そのうえオーナー兼料理長は、私たちの親しかった同期の故甲田和弘君（7組）のご子息『謙介』君です。ですからここは六五会のなじみのお店なのです。

テレビやメディアで紹介されて有名になって、都会からの客や有名人も訪れて色紙を残しています。予約がなかなかとれない店です。

10月21日（月）の夕方、上田駅から別所線で塩田平をのんびり走り別所温泉駅に到着。初めて別所線に乗った、小学校以来だとか小遠足のようです。オーナー婦人にマイクロで迎えに来てもらい18時から宴会が始まりました。

今回の参加者は、島田甲子雄、吉田一雄（1組）、小山壽一、丸山幸雄（2）、中村幸男（4）、布施修一郎（6）、小山田（7）、荻原薫（8）、増澤賢一、柳沢英明、若林健（9）の皆さん11名でした。

今年は松茸の豊作当たり年で、料理にはふんだんに使っていただきました。松茸だけの土瓶蒸しの先付けから始まり、前菜にも、蒸し物にも、進肴にも合肴にも入っています。松茸の天ぷらとフライをいただいた後はメイン料理の信州牛サーロインと松茸のすき焼きには、ほっぺが落ちそう。丸子の地酒「喜久盛」の松茸酒を堪能して食事に入りました。それも松茸の土鍋炊きご飯に信州味噌の良い香り。デザートにシャインマスカットとシナノスイートをいただきお開きとなりました。

以上料理は13,300円、上がりは16,000円でした。

帰りも別所線でトコトコ揺られて家路につきました。

なお、六五会は無尽の会から親睦会になりましたので、誰でも参加できます。

上記メンバーのどなたかを紹介者にして、参加してはいかがでしょうか。

毎月21日に例会を開催していますので、お待ちしております。

（2024年10月23日記）